

令和8年度浜松市行政要望に対する回答について

新規要望：12件

要望部会

1. 浜松IC周辺における土地利用規制緩和

金属機械商業部会

2. 産業廃棄物処理施設設置基準の緩和

専門サービス部会

3. ふるさと納税申請の審査の見直し

商業部会

4. 介護分野のICT化推進と職員定着支援のための補助金拡充

健康医療福祉部会

5. 民間教室と学校現場との連携強化

6. 食品製造業界への採用支援

7. HACCPに基づく食品衛生指導体制の検証と再構築

8. 同一設備内における食品の多品目製造許可要件の緩和

9. 日本酒製造事業者への原料米価格高騰対策支援

食品部会

10. 学生の資格試験受験料助成制度新設

11. 産業用ロボットやIoT導入などデジタル化の支援の継続

12. 企業の海外展開支援・外国人材採用支援の拡充

事務局

令和 8 年度浜松市行政要望に対する回答について

要望

1. 浜松IC周辺における土地利用
規制緩和
(卸売業の開発許可について)
【金属機械商業部会】

市の回答

卸売業の自社倉庫・事務所については許可の対象外であるが、**要望内容については、令和 8 年度に予定する開発許可制度の運用基準の見直しを検討する際の参考とさせていただきます。**

2. 産業廃棄物処理施設設置基準
の緩和
(設置に関する条例よりも厳格な
開発審査会の基準の緩和について)
【専門サービス部会】

令和 8 年 3 月策定・公表の「浜松市土地利用方針」において、住工混在による生活環境の悪化を課題と捉えているため、開発許可制度の運用基準の緩和は望ましくないと考えているが、**要望内容については、令和 8 年度に予定する開発許可制度の運用基準の見直しを検討する際の参考とさせていただきます。**

令和 8 年度浜松市行政要望に対する回答について

要望

3. ふるさと納税申請の審査
の見直し
(ふるさと納税返礼品登録の短縮化と
進捗状況の開示について)
【商業部会】

市の回答

令和 8 年から総務省が導入予定である返礼品の登録・審査手続きの簡素化について、**制度の対象となる特定地方団体に浜松市が指定されるよう努めていく。**
また、必要に応じて登録の進捗状況を返礼品提供事業者と共有していく。

※事務局注：特定地方団体に指定されることで事業者の 2 回目以降の申請案件を市が国の代わりに承認できるようになる。

4. 介護分野の ICT 化推進と職員定着支援のための補助金拡充について
【健康医療福祉部会】

市・県・国の介護ロボットや ICT 機器導入費用の助成制度、訪問相談制度について**周知・啓発を図る。**
また、介護職員定着支援については、資格取得費用の一部助成、奨学金の返済額一部助成等の支援制度について介護職への就職を検討する学生にもしっかりと情報が届くよう、**効果的な情報発信の方法を検討する。**

令和 8 年度浜松市行政要望に対する回答について

要望

市の回答

5. 民間教室と学校現場との連携強化

(部活動の受け皿となる地域クラブの運営方針協議の場へ民間教室の関与を求める)

【健康医療福祉部会】

休日の部活動の地域展開に関する進捗管理や、平日の部活動の地域展開に向けた課題等の検討を進めるため、「(仮称)浜松市認定地域クラブ活動検証委員会」の設置を予定している。委員の人選については幅広い団体からの選定を検討していく。

6. 食品製造業界への採用支援

【食品部会】

市内中小企業の人材確保に向け就職支援サイト「浜松就職・転職ナビ JOB はま！」への企業情報無料掲載、「中小企業等採用活動応援事業費補助金」等の補助制度を設けている。令和 8 年度には浜松商工会議所とともに市内の高校生・大学生向けに将来的な市内企業への就職を促進するための協議会を立ち上げ、合同企業説明会等を行う。

令和 8 年度浜松市行政要望に対する回答について

要望

7. HACCPに基づく食品衛生指導体制の検証と再構築
(地域の飲食業者に対する衛生管理指導体制の強化について)

【食品部会】

市の回答

令和 3 年 6 月の制度化後、市内事業所に対する HACCP に沿った衛生管理の指導は主に保健所職員が行ってきた。
令和 8 年度からは講習会の実施については食品衛生協会へ業務委託し、各事業所の実情に応じた高度な指導については、保健所職員が直接行う分業制に移行し、より一層の浸透を図っていく。また、今後も食品衛生協会の指導員を対象として定期的な講習会等を開催し、最新の知見や制度の周知を図っていく。

8. 同一設備内における食品の多品目製造許可要件の緩和
【食品部会】

食品の多品目製造許可要件について、令和 3 年 6 月に行われた食品衛生法の改正により、食品衛生法施行令で定義されている複数の許可を「複合型」の許可一つにまとめられるようになった。HACCP に基づく管理が困難な場合は、製品によって、主たる許可業種 のみで他業種に該当する製品の製造も認められるようになっている。

令和8年度浜松市行政要望に対する回答について

要望

市の回答

9. 日本酒製造事業者への
原料米価格高騰対策支援
【食品部会】

国や県をはじめとした支援の内容や相談窓口の把握に努め、適切な案内を行っていく。また、付加価値向上や海外販路拡大等の意欲ある事業者への支援を行っていく。

10. 学生の資格試験受験料助成
制度新設
【事務局】

小中学生のキャリア教育として企業経営者が中学校に出向き講演を行う「社長の特別授業」、大学生向けに「UII ターン就職活動応援事業」「奨学金返還支援事業」等で地域企業への就業を支援している。今回の要望については、市内企業への就職の促進に繋がるかの観点から必要性を今後も検討していく。

令和 8 年度浜松市行政要望に対する回答について

要望

市の回答

11. 産業用ロボットやIoT導入 などデジタル化の支援の継続 【事務局】

人手不足の解消、業務効率化による生産性向上には、ロボットやIoTの導入が必要不可欠であり、資金面の支援が中小企業にとって導入の大きな後押しになると考えている。令和8年度は、既存の産業用ロボット対象の補助金に加え、新たに搬送用ロボット、配膳ロボット等のサービスロボット、AIエージェントを対象とした補助金を創設する予算措置を行ったため活用してほしい。

12. 企業の海外展開支援・ 外国人材採用支援の拡充 【事務局】

令和8年度も引き続き「ものづくり販路開拓事業費補助金（海外分）」や「F/S 補助金」による海外展開支援に加え、インドで開催される展示会への共同ブースによる出展等、インドへの販路開拓や事業展開を支援する。
外国人採用面では企業向けの支援としてサポートデスクを設置、外国人留学生向け支援として外国人メンターによる就職相談や市内の企業とのマッチングイベントを実施している。今後も外国人の雇用に向けた企業側の受入れ体制整備につなげるセミナー等を開催し支援を強化していく。